

2011年12月2日

日本郵政株式会社

— 切手と衣裳で探る日本の文様「謎解き展」—

特別展「**宮廷衣裳の美**～切手で旅する「雅」の世界～」の開催

開催期間／2012年1月3日（火）～2月26日（日）

〈休館日 月曜休館（月曜が祝日、振替休日の場合は翌火曜）〉

場所：逓信総合博物館 主催：日本郵政株式会社郵政資料館 協力：青梅きもの博物館

**郵便創業140年記念 皇室切手と宮廷衣裳 初コラボ企画**  
その始まりは、「文様」だった——。

逓信総合博物館（所在地：東京都千代田区大手町2-3-1）では、2012年1月3日（火）から2月26日（日）まで、特別展「宮廷衣裳の美～切手で旅する「雅」の世界～」を開催します。

明治4(1871)年、郵便創業の産声とともに双竜の文様が織り成す日本初の「竜文切手」が誕生し140年が経ちました。その間には日本切手、中でも皇室切手等に代表される鳥、花など日本の伝統文様を生かしたデザインも数多く生まれてきました。今展では、そんな日本切手の「雅のカタチ」に着目。同じく文様美の豊かな宮廷衣裳の実物資料等との対比を通じて日本切手のデザイン美を紹介します。

また、明治・大正・昭和期と技術の粋を集めて制作された切手・絵葉書の原画や原版、皇室献上品などの貴重資料も一挙公開いたします。

《展示の一例》



梨本宮伊都子妃殿下大正天皇即位式御着用 五衣小袷  
(青梅きもの博物館所蔵)



「東宮御婚儀記念絵葉書・切手（不発行）」皇室献上品控  
大正12（1923）年頃  
\* 昭和天皇皇太子（東宮）時代の資料



「大札記念絵葉書（五節舞之図）」

昭和3（1928）年11月10日発行



「大札記念絵葉書（太平楽之図）」

大正4（1915）年11月10日発行



日本最初の記念切手「大婚25年祝典記念（明治天皇）」2銭・5銭

（菊花紋章をあらわし、左右に双鶴、梅花、唐草文様を表す）

明治27（1894）年3月9日発行



記念切手「大婚25年記念（大正天皇）」3銭・20銭

（鳳凰）大正14（1925）年5月10日発行

## 《展示構成》

日本切手のデザイン美と宮廷衣裳に代表される日本の文様美を謎解きトリビア形式で探ります。

### 1 日本のかたち～切手で旅するキモノの美～

タイムトンネル形式で、切手趣味週間などの記念切手に登場する各時代の装束から日本の様式美を紹介。

### 2 文様のかたち～日本切手のデザイン・伝統文様の美～

鳥、植物など切手の題材に多く用いられ、高い技術で制作された皇室関連の切手を中心に切手に採用された文様の意味、制作工程などを紹介。切手原画、原版、皇室献上品などの貴重資料を展示。

### 3 衣裳のかたち～宮廷衣裳のデザイン・有職故実の美～

切手に登場する文様の持つ意味を実物の束帯や小袷などの宮廷衣裳を例に紹介。併せて「重ねの色目」に代表される日本独自の季節感ある色の持つ意味、文化を解説。

### 4 文読のかたち～書のデザイン・春夏秋冬の美～

日本の国風文化が開花した平安時代に確立したかな文字と和歌などの文（ふみ）デザイン・文化について天皇直筆の和歌などを紹介。

## 《イベント》

### 1 新春の祈り・雅楽の調べ 雅楽「越天楽」～舞楽「蘭陵王」

1800年続く京都・藤森神社の「鳴鳳雅楽会」による祝儀の際に奉奏される雅楽と舞楽の公演。音色の持つ意味や装束などの解説付。雅楽の調べと舞をお楽しみください。

- 日時 1月9日(月/祝) 13:30～15:00
- 演目 雅楽：「越天楽(えてんらく)」「陪臚(ばいろ)」「長慶子(ちょうけいし)」  
舞楽：「蘭陵王(らんりょうおう)」「納曾利(なそり)」
- 参加費 無料



記念切手 宮殿落成記念「宮殿正殿と雅楽陵王」

昭和43(1968)年発行

### 2 クロストーク・宮廷衣裳の美

青梅きもの博物館副館長 鈴木啓三氏と当館学芸員による宮廷衣裳の文様と切手の図像解説のクロストーク。十二単の解説・体験会も実施します。

- 日時 2月11日(土) 13:30～15:00
- 参加費 無料



特殊切手 国際文通週間「佐竹本三十六歌仙・小大君像」

平成5(1993)年発行

## 《ワークショップ》

### 1 切手のトリビア ～鳥のカタチ探検隊！～

切手の中に住む鳥のカタチ、意味を探す探検プログラム。スタンプを集めながら展示会場を巡ります。

- 日時 会期中毎日 9:00～16:30
- 参加費 無料



(左) 記念切手「皇太子殿下御帰朝記念（鳳凰）」昭和 28 (1953) 年発行

(右) 記念切手「大婚 25 年記念（松食い鶴模様）」大正 14 (1925) 年発行

### 2 春手紙レッスン～植物の図で扇形の手紙をつくろう！

ハンコや絵の具で扇形の台紙に植物文様をデザインして春の手紙をつくりま

- 日時 会期中土日祝日 13:30～16:00
- 参加費 無料



記念切手「皇太子殿下御成婚記念（檜扇）」昭和 34 (1959) 年発行

※ イベント等詳細については、当館HPイベントスケジュール (<http://www.teipark.jp/event/event.html>) をご覧ください。

## 通信総合博物館(ていぱーく) 概要

住所：〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-3-1

アクセス：地下鉄「大手町駅」下車 A4・A5 出口すぐ

※東京メトロ：丸の内線、半蔵門線、東西線、千代田線

※都営三田線

※JR「東京駅」下車丸の内北口より神田方面へ徒歩 10 分

入館料：個人 大人 110 円／小・中・高校生 50 円

団体（20 名以上）大人 50 円／小・中・高校生 25 円

（小・中・高校生のみ日曜・祝日は無料）

休館日：月曜休館（月曜祝日の場合は火曜休館）、年末年始

会館時間：9:00～16:30（入場は16:00まで）



以上

通信総合博物館は 1902 (明治 35) 年、万国郵便連合 (UPU) 加盟 25 周年記念祝典行事の一環として誕生した「郵便博物館」から始まり、100 年以上の歴史を誇る博物館です。

当館は、「情報通信関係の博物館」であり、関係資料の収集、保存、展示、調査研究などの活動を通じて郵政・電気通信などの各事業の啓発及び普及を図ることを役割としています。現在は、日本郵政株式会社・東日本電信電話株式会社 (NTT 東日本) が共同で運営しています。

### 【お問い合わせ先】

日本郵政株式会社郵政資料館

電話：(03) 3244-6821

担当：井村